

## 研究課題名「臍帯血 25(OH)D<sub>3</sub> 濃度と新生児呼吸障害との関連についての検討」に関する情報公開

1. **研究の対象**：2012 年 1 月から 2019 年 12 月 31 日に当院でご出産され、臍帯血提供にご協力いただいた方（以下のいずれかの研究課題にご参加いただいた方となります）

「妊娠高血圧症候群の病態解明と新規治療法の確立」（2008-0648）

「妊娠高血圧症候群の病態解明と早期診断法の確立に関する研究」（2017-0302）

「同種細胞を用いた再生医療のための産業利用を目的としたヒト細胞及び組織の安定供給の実証に関する研究」（2018-0344）

### 2. 研究目的・方法・研究期間

目的：現在、世界的規模で妊婦のビタミン D 欠乏症が指摘されている。ビタミン D は胎児肺において、発達や分化、成熟にかかわる重要な因子であることが最近の研究で報告されています。一般に、早産で産まれた児や、帝王切開で産まれた児では、新生児呼吸障害の発生率が高いことが知られています。本研究の目的は新生児の呼吸機能とビタミン D との関連が明らかにすることです。

方法：臍帯血のビタミン D 濃度を調べ、その新生児の呼吸障害の有無と関連があるのかを検討します。

研究期間：実施承認日から令和 5 (2023) 年 12 月 31 日まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：ご本人の出産時の情報(年齢、分娩歴、身長、体重、妊娠週数、治療内容、他の疾患の有無、血液検査データなど)、新生児の情報（分娩週数、体重、呼吸障害の有無、他の疾患の有無、血液検査データなど）で診療録に保管されている情報

試料：臍帯血

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：今井健史

名古屋大学医学部附属病院産婦人科産科婦人科 病院講師

名古屋市昭和区鶴舞町65 052-744-2261